

1. 件名：泊発電所3号炉の地震等に係る新規規制基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和5年5月12日(金) 16時35分～17時07分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者

原子力規制庁：名倉安全規制調整官、佐口主任安全審査官、谷主任安全審査官、鈴木安全審査専門職、西来主任技術研究調査官、井清係員、松末技術参与

北海道電力株式会社：松村執行役員 他10名

(うち3名はテレビ会議システムによる出席)

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

- ・泊発電所3号炉 基準地震動の策定について（令和5年4月28日審査会合における指摘事項に対する検討状況について）
- ・残されている審査上の論点に対する作業スケジュール（2023/4までの進捗を含む）

時間	自動文字起こし結果
00:00:01	規制庁谷です。それでは面談を始めます。
00:00:05	二つ案件あって一つ目が4月28日の審査会合考慮基準地震動の策定なんですけれども、この会合の
00:00:16	バックアップということで、
00:00:18	資料がありますんで、それが終わってから、議題を移して、残されている審査上の論点に変わった対する作業スケジュール、主に
00:00:29	津波のスケジュールについて
00:00:32	状況が変わってるっていうのを説明。
00:00:34	受けるというふうに、前もって聞いてますので、その辺の説明を、
00:00:39	行きたいと思います。まずは
00:00:42	最後のラップの方から、資料を使って説明してください。
00:00:52	北海道電力齋藤です。今日はお時間をとっていただきありがとうございます。まずとしては今日の2件の地震動と津波のそれぞれ1件、
00:01:02	1、はじめに、先日4月28日に
00:01:06	対応していただいた、そのバックアップをさせの内容をご説明させていただきます。記事の作成についての検討状況についてご説明させていただくとあわせてご説明させていただきます。
00:01:19	説明を高橋の方からさせていただきますよろしくお願いたします。
00:01:24	はい。
00:01:24	北海道電力の高橋です。それでは資料の方をご説明させていただきます。前回会合における指摘事項に対する検討状況についてということで、2ページの方をお願いいたします。
00:01:35	前回、2ページですけれども、前回審査会合におけるコメントと、その検討状況、さらには、検討スケジュール検討対応スケジュールですね、そちらの方を記載してございます。
00:01:46	前回会合では、チャンピオンケースの中3ケースを基準地震動とすることを理解すると、このコメントをいただきましたので、泊サイトの基準地震動としては、Ss1、
00:01:59	Ss2-1から2-13-3、13%、Ss3-1から3のこの後は、合計19は、基準地震動として設定することで、資料の方、整理中ということになってございます。
00:02:12	また、チャンピオンケースの13ケース以外で、前回会合で、基準地震動としました3ケース、こちらにつきましては、採用しないとの考え方を明確にするとともに、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:02:24	全体の理論構成を含め、整備することのコメントをいただいております。それにつきまして、採用しない考え方を明確にするため、施設への影響及び全体の理解統制を含めて、再整理中となっております。
00:02:41	こちらにつきましては3ページ以降に検討状況をまとめておりますので、後程ご説明させていただきます。
00:02:48	続きまして検討スケジュールについてでございます。検討スケジュールにつきましては、5月中旬に資料の提出、その後説明期間を経まして、6月中旬の審査会合を目指して、検討を進めて参ります。
00:03:03	なお、超過確率に関しましては、基準地震動策定の介護報告9月末をめどに資料を提出し、8月上旬の審査会合を目指して、資料作成を進めて参ります。
00:03:15	3ページをお願いいたします。
00:03:20	前回会合でのご指摘を踏まえましたが検討状況ですけれども、基本的な考え方については、変更せず、選定方法を変更することで検討をしてございます。
00:03:32	具体的には、前回会合の選定フローのうち、ステップ1のSs1を上回る最大の応答スペクトルとなる地震動を基準地震動として設定する点。
00:03:43	こちらにつきましては変更せず、13ケースを選定すると。
00:03:48	ということで考えてございます。
00:03:50	また、前回会合で、ステップ2で選定しておりました3ケース、こちらにつきましては、後段の妥当性確認に取り込んで実施するという事にしまして、
00:04:01	基準地震動として設定しないケースの地震動レベルの確認として、現在清中でございます。
00:04:09	なお、3基数につきましては、接液の観点から、他の地震動との比較結果を踏まえまして、
00:04:17	この検討箇所では基準地震動として採用しない考え方を整理いたします。
00:04:22	4ページには、基準地震動の設定結果について、前回会合と比較しております。
00:04:29	先ほどご説明させていただきたく、いただきました通り、合計19は、基準地震動として設定することで、資料を整理中でございます。
00:04:39	また、5ページには、前回会合でのご指摘のあった、3ケースについて、
00:04:44	基準地震動として採用しない考え方の整備状況を記載してございます。
00:04:49	5ページをお願いいたします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:04:52	こちらご指摘のあった、3 ケースについて、積丹の他の地震動、さらには、基準地震動 Ss-1、さらに、積丹以外で設定しました他の基準地震動と、
00:05:04	着目する周期体の 3 方向で地震動レベルを比較しまして、水平、鉛直の同時入力評価においても、他の地震動より、施設に与える影響が小さいと。
00:05:15	いうことを整理しまして、資料の方、取りまとめる予定ということで考えてございます。
00:05:21	資料のもうご説明については以上となります。
00:05:32	これまで話していただいたんで、
00:05:34	もう、
00:05:35	検討状況っていうのはですね、今日ここでいい悪いとかいう、
00:05:40	ような、そういった我々も準備もできているのは、どういうところでして、まず趣旨がしっかり伝わってるかっていうようなところを会合で、
00:05:50	その辺を確認したいのと、ただこのスケジュールだけはちょっと確認を、
00:05:56	しておく必要があるかなと思ってます。まず指摘事項自体は、もう会合でも、合意を得るということで、
00:06:06	特に
00:06:09	何ていうんですかね、会合で説明していただいているようなことをしっかりと資料に、
00:06:14	そういう構成がわかるように、
00:06:16	するっていうことになるんだと思うんですけども、ここまでは特に迷ったりとか
00:06:24	改めて、
00:06:25	会合でのコメントの趣旨がわからないとかそういうところはないってことでいいですかね。
00:06:33	はい北海道電力野末です。そうですね本会合時には文字としても成長さんの方に示していただいてそれについて我々も多いなくて、
00:06:43	いるというところです。今回お示しした資料の 2 ページの方に書いてる
00:06:48	2 番です。
00:06:50	No.1 の方は指摘というよりは
00:06:54	で、それはそれで 13 ケースを基準とするというのは出してます。
00:06:58	それから 2 番の方で帰って行って 3 ケース、前回非常に新聞紙たもの。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:07:02	について、1回、今後は採用しないということで、こちらについても、審査会合の中でやりとりをさせていただいて、我々として施設影響はあり得るかもということで入れていたものではあるんですけど、
00:07:17	この中でやりとりさせていただいた中で施設影響として、基本的には、
00:07:22	ある意味、ないということはないだろうと、というようなことで我々も考えに至りましたのでそこ。
00:07:28	評価するということだと思ってます。検討状況で今日ご説明させていただいた通り、その方向が指摘の趣旨に沿った内容を今整理すべく、
00:07:38	整理をし始めているところで、プロセス等、
00:07:43	を変え、ちょっと一部変えるところありますけど、そういう流れの中で整理をしていきたいと思います。特に迷ってるというわけではなく我々としてこういう整理を今しているところですよというのを今日、ご説明させていただいたのかな。
00:07:56	まず、
00:07:56	です。
00:07:59	はい、わかりました。この辺はあまりこう確認することもない。
00:08:04	いましたんでスケジュールは2ページに書いてるような、
00:08:09	状況では、
00:08:11	後あれ、この年超過確率も書いてくれてるんですけども、
00:08:17	これも資料できてるっていう意味。
00:08:20	ハザード。
00:08:25	はい。北海道電力の野末です。そうですね。
00:08:28	まずは、新保の方自身の策定の、
00:08:32	今回の資料のブラッシュアップというか、取りまとめの方を先に出して、年超過確率地震ハザード評価自体は、
00:08:39	終わっております。ただそれに基準地震動を重ねて、基準地震動の超過確率ガンっていうのがいつ何時になるっていうのは今整理をしているところということでベースとなる検討は終わっていて、
00:08:51	これから、今やっていこうと。
00:08:54	思います。以上です。
00:08:56	はい、丹です。
00:08:57	それはあれなんですか。
00:09:00	今の予定の6月の頭で予定として、希望として国会会合、12日のところを書いてますけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:09:08	これが終わらないとその作業しないんですか、それとももう、
00:09:12	着手してるっていうこと。
00:09:14	北海道、野尻です。超過確率の作業の方も並行して進めているところでございます。ただ超過確率の方、
00:09:23	の、
00:09:24	に載せる基準地震動が今のところある程度のものとしては合意していただいたと思ってるんですけど、確定した後に資料を出すということで、
00:09:34	都庁基準地震動の後に、超過確率の資料提出を入れるということで実作業として進めてますある程度早めに終わるとは思ってるんですけど、提出はそこに、
00:09:45	間にスパイ状況が起こりますと。
00:09:49	確認したらいいんですけど他の、ありますか。
00:10:01	施設の名倉。
00:10:07	資料の3ページ。
00:10:09	選定方法
00:10:12	会合でない等々を、
00:10:16	内藤管理官の方と、
00:10:19	他電力の
00:10:20	いろんな、
00:10:22	要は、
00:10:23	項目フレッシュ
00:10:25	for
00:10:26	QRがませんでもう入ってるんですが、
00:10:31	ここについては、今検討中てきたらしいです。
00:10:37	北海道で、
00:10:40	おっしゃられたところ参考。
00:10:42	での整理というものを、要否、そもそもそれが要るやないということも検討しているという、
00:10:50	かという。
00:10:53	前回の会合で、
00:10:55	課題を募集しつつ、整理しようとは思っているんですが、その整理の中で、3方向というところも
00:11:03	大介護いただいた中で、やはり

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:11:07	一応のキャンペーンをやっていく中で、基本的には任されてるところでもありますので、今、整理をしている中だと思ってます。ただいま、今回お示した中で一応そのワードを残した方がいい。
00:11:20	あ、規制庁の名倉です。どちらかというとき方法っていうのはまだいいかもしれないんだけど、
00:11:25	着目する周期体っていうふう限定しちゃうと思う。
00:11:30	施設を限定してしまって、
00:11:32	ただ
00:11:34	おそらく施設の周期ってのは限定していないので、
00:11:38	そういう意味では、周期体を限定してそこだけで大丈夫関係を比較していいのかっていう、
00:11:43	この問題意識がないという方が結構あったので、
00:11:47	そういう意味で、周期体を限定しすぎると、
00:11:52	何かまた同じような議論になってしまう、しないでもないのをこれをちょっとよく考えた方がいいかなと。
00:11:58	ました。
00:12:01	はい。
00:12:03	中でまた今いただいたお話と、当時の会合ですね。
00:12:08	議論もう一度踏まえ、
00:12:10	膠着する主体って、どうしてもその
00:12:13	説明のリンクは shall ですが、着目するっていう、Ss1 を超える部分という意味では使っているんですが、それをちょっと、
00:12:21	その部分だけで見るといいのか、それとも指導全体が嘘。
00:12:27	あとまた整理。
00:12:28	はい。
00:12:34	おそらく、規制庁の名倉です。問題意識としては、
00:12:38	着目する周期体って言った時にも、御社の意味合い、定義としては、
00:12:44	基準地震動 Ss ワンを出そうモデルは、が、こういう
00:12:50	そうなんです。これ周期体。
00:12:52	もう着目する周期体と。
00:12:54	しているんですが、それを他の方向に、
00:12:58	展開する。
00:13:00	ということに対しては、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:13:02	おそらく、その必要性って本当にあるんでしょうか。個別ハード同士の比較で、
00:13:08	大小関係山を越してもいいっていうと、
00:13:11	着目する周期体を他に水平展開するっていうことに対して、
00:13:16	少し、何て言うのかな。
00:13:18	疑問というか、その意味合いて何でしょうかっていうところが、もしかしたらあると。
00:13:25	思いますんで、その点について、
00:13:27	具体的には、
00:13:29	その点について、よく検討していただきたい。おそらく、私が左右当日の議論に関してはそこのところの、
00:13:38	やっぱり1冊をちゃんとしないといけないのかなというふうには思いました。でもちょっとYouTubeの、
00:13:44	画像等はよく見ていただきたいなあと思いました。以上です。
00:13:51	はい、北海道野地です。ありがとうございます。着目するしたいというもの、我々の定義が的であったんですが、それはそれとしてそれを踏まえた上で、施設影響なりその3方向というふうに、
00:14:03	別の形にせよ、今一度、確認させていただきます。
00:14:20	自身のラップを、
00:14:22	iPhone ラップというのができて、
00:14:25	スケジュールの話を、津波のスケジュールですかね。
00:14:29	はい。
00:14:37	報告でございます。
00:14:41	スキームについては、
00:14:44	資料提出。
00:14:47	ば数的なところ、説明となりますけど、
00:14:55	予定の部分のナンバーなんですけど、
00:14:58	今までです。
00:15:05	組み合わせ、評価のスケジュールについては3月末です。
00:15:09	会合で説明させていただいて、
00:15:13	その中で、いろいろ検討事項、
00:15:17	ありまして、検討を進めていったところ、
00:15:21	今のところを資料の提出が5月15週、
00:15:26	ということで、そこから計算結果のものも、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:15:31	説明をさせていただきます、
00:15:34	5月の
00:15:37	末に、
00:15:40	6月の中旬に変えようとしていたところを、6月の
00:15:45	26の終了の介護にスケジュール、
00:15:49	少し後ろの方、青い
00:15:53	というようなところを、現在のところのスケジュールでございます。
00:15:58	またそれに伴いまして、ナンバー7'8、
00:16:03	そして、ナンバー
00:16:08	10
00:16:10	1号につきましても、ずれ込むと、というようなスケジュール確保を考えてございます。
00:16:17	スケジュールの説明については以上でございます。
00:16:27	丹です。結局、何はなぜ伸びたんですか。
00:16:33	何、何で伸びた。
00:16:38	岡部奥寺ます。
00:16:41	現在のところを、
00:16:44	4月25日蛍光灯今日説明させていただきましたけれども、
00:16:49	3段階の検討を今考えているということで、先日説明させていただきました。
00:16:56	移送の観点っていう概念、パラメータスタディと止水の観点が付され絡めたスタディという案を組んでいく中で、追加のパラメータスタディを一部
00:17:08	していく、4票の分析によって、説明していくというところを、基本と
00:17:19	考えておりますけども一部追加のパラメータスタディ等が、
00:17:21	必要になると。
00:17:21	というようなところから、スケジュールが若干延びていくと、というようなところが実態でございます。
00:17:30	んと、
00:17:31	検討状況ですけれども、先ほど冒頭で恐縮ですけれども3段階の4月25日説明させていただいた3段階のスケジュールというところで、
00:17:43	現在のところ、移送の間というのがやっぱ鍋田サビについては、終了しているような状況でございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:17:53	ちょっとはっきり言って欲しいのが、この書いてないのが、資料提出の時期は変えていないんですよね。
00:18:02	じゃないんですか。5月のね。そう。それが、
00:18:07	これまで計画してた通りの資料は出るんですかね何ですか。
00:18:16	援護
00:18:17	考えているところの、5月の提出に出す資料につきましては、
00:18:24	一部計算検体の構成については、取りまとめているところでございますけれども、
00:18:31	一部最終的な計算結果は、警察でございますのでそこがある上、の状態のものを構成しているというのが、
00:18:42	状況でございます。5月15に提出を予定しているものはそのようなイメージでございます。
00:18:52	うん、だからね、これはあくまで
00:18:56	いや、私も、もちろんこれともとの評価厳しいと思ってたんですけども、
00:19:01	これ、それでも作成するっていう話だったから、この工程が、ここ、ここは無理でしょうとかは言わずに、
00:19:10	前回の会議後はスケジュールの話をしました。で、それに対してやっぱりこれ北海道電力の方の検討が間に合わなくて、資料はこの、
00:19:21	5月の半ばには、完全なものがそろえないっていうことであればね、それはねこれで、
00:19:27	ちゃんとわかるような説明を、
00:19:30	して欲しいなと思い、
00:19:33	どうするんですかそうやってきたら、そもそも、他、巢しっかりそろったヒアリング自体がもう6月ぐらいになるとか、
00:19:43	そういうイメージでいい。
00:19:47	北海道電力奥寺でござい。
00:19:49	うん。計算結果が、全体がそろって、全体
00:19:57	結果まで含めて説明できる状況になるのは今のところ、
00:20:04	目途通で申しわけないところですけども、
00:20:08	5月29の週に、
00:20:12	計算結果を含めた全体を提出できる予定と考えてございます。
00:20:26	すいません。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:20:29	ちょっとここに書いてある、このバーでいくと、今、大原勝の8日の週の一番最後まで資料作成と検討という%。
00:20:40	で、心によって、5月の15日、
00:20:43	1回目の資料、
00:20:45	そこが対応する。
00:20:50	若井奥寺でございます。蒲生。
00:20:53	そう。全体の構成を含めると、一番上残ってございますけれども、
00:21:00	上の発疹のものが5月8日までの作業、そして来週提出できるようなところという意味で書かせていただきます。引き続き、ちょっと今までの書きぶりと言います。
00:21:13	と、何で私が聞くのは、次回の5月15日のところの廣田
00:21:19	北さんの前に、説明時間なんかバーがそろってますよね。
00:21:25	これは、
00:21:26	前やったんですけど、前回からずっとあった。
00:21:29	これが5月29日の、
00:21:33	中、
00:21:34	まだ引っ張って線があります。
00:21:36	この後に、6月の頭のところ、20、
00:21:40	5月開催後に、
00:21:42	追加の資料が、
00:21:44	この後に出てくる。
00:21:46	これはさらに、だから引き続き検討と資料の追加資料の作成をしていて、
00:21:52	もう1回追加のものが、5月の末か6月の5日の週かわかんない。
00:22:00	そういう、
00:22:01	残って、
00:22:06	こちらが灰色のバーにつきましては、過去のバーがここであったという比較のために、すみません、作業状況では、ちょっと出るんですけど、
00:22:17	おっしゃっていただいている内容が、今私が申していたようなイメージでございます。
00:22:24	以上です。
00:22:25	わかりました。これは入れのもともとの会合までとか。いえ。
00:22:31	はい。だからたまたまそれと同じぐらいの期間は、
00:22:34	検討とに関しを策定。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:22:38	5月の最後。
00:22:41	6月の頭。
00:22:43	右側の最後ぐらいないんで、この検討がまだ検討と資料策定があ、そうですね、今週までのところになっている資料作成検討一発で止まってるんだけど、
00:22:54	その続きのものが、
00:22:56	一旦、実際の作業として伸び、
00:22:59	資料3、
00:23:01	それがやっぱり6月頭です。
00:23:04	何か聞いてはい。
00:23:06	わかんない。
00:23:13	そうであればそういうふうに書いてあるんです。
00:23:15	ちゃんとふやしてるんで、
00:23:18	正直に書いていただきたいなあ。
00:23:21	そうしないと今のままでいいと。
00:23:23	資料はちゃんと提出します。
00:23:28	でも、説明期間がやっぱりかかる。
00:23:32	なんかそういうふうにはしか見えない。
00:23:37	だから、そういう意味では、強い検討と資料作成。
00:23:42	が、このて資料提出にかかる。
00:23:45	いうことであればその旨ちゃんと書いて、
00:23:48	ただ方針についてはある程度、
00:23:51	私思ったものが出せるということであれば方針、
00:23:55	結果は全部埋まってないけれども、方針。
00:23:59	方法、条件については、ある程度、5月、
00:24:04	チュウゼン出して、
00:24:06	それで結果については、最終的には6月、
00:24:10	頭が5月です。
00:24:12	これで全部そっぽちゃんと出します。
00:24:16	というところをちゃんと表現している。
00:24:19	なと思いました。
00:24:22	私からは以上。
00:24:31	八尾さん今おっしゃっていただいたところは、理解いたしました。実際そういう状況ですけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:24:40	こちらの
00:24:41	公定法、今日、本日、テイツー、
00:24:45	来週の方のスケジュールにこのような形にかかるような良い
00:24:51	また同じこと言ってない。はい。だから、多分来週も同じ。
00:24:58	等は来週って言うてるのは、多分修理月曜日にやっていうプラント等の合同のもので、おそらく多分そこに出すものは、多分これ、今日お出しただいて、この浦本。
00:25:11	と同じ内容なので、そこの時点ではまだ反映されていないという、次何らかの機会ですと。
00:25:18	ただそのどの駅内の月曜日からってある。
00:25:23	への
00:25:24	やりとりを踏まえた修正する時に、
00:25:27	今日の今
00:25:28	のままで修正する。
00:25:29	そういう意味で、
00:25:30	はい。
00:25:33	奥寺です。わかりました。
00:25:39	ですけど、今日の面談の、北海道電力の高麗趣旨伝えたい趣旨ってというのは、
00:25:46	あれですかね、通常だったら、会合に関わるような資料を一式ちゃんと整理して、そこからヒアリングするのが通常なんですけど、それとは違って、イレギュラーに
00:25:59	抜けがあるけれどもその状態でヒアリングをして欲しいと、それを
00:26:06	面談でこう、
00:26:08	言うに來てるかそういう希望、
00:26:10	持たれて、そうして欲しいっていうのが希望なんですか。
00:26:16	北海道電力奥寺でございます。そのような形で今イメージして物事を進めているということをお伝え。
00:26:24	お伝えした次第でございます。はい。以上です。
00:26:31	規制庁の名倉です。
00:26:33	何か私が期待したことで違っていて、
00:26:37	正直、
00:26:39	というのは、事業者がまず、
00:26:43	結果が出る前へ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:26:45	出したいと。
00:26:47	いうところについては、
00:26:49	おそらく、
00:26:51	私、そういう考えたんですが、
00:26:54	セガワとして、
00:26:56	方針、方針はいいとして、方法、条件、
00:27:00	等について、
00:27:02	これをまずちゃんと全体のトータル形。
00:27:06	そして、ちゃんと示したい。
00:27:11	だから出す。
00:27:13	というふうに私は理解してるんですけど。
00:27:22	いや、マニュアル間に合わない。確かにあるんだけど、
00:27:26	だからといって、結果が出てから出す。
00:27:28	これよりも結果が出る前にそこんところは変わってなくてカンセキに流してるということであれば、
00:27:34	方針方法条件について、
00:27:37	全体像を示したいと。
00:27:40	ということがあって出すんだったらそれはポジティブに渡させとらえて、それについては受けましようかっていう、いうことも考えてもできるんですよ。
00:27:53	だからそれ、ここら辺の
00:27:55	あらかじめ検討するかつちゅう最初に出すということに関して、
00:27:59	事業者がどういうモチベーション。
00:28:01	効率的に審査をする、効果的効率的かつ効果的に審査を
00:28:06	もしくは説明を進めるためにどういうふうな、
00:28:09	意図があるのかということをちゃんと説明していただきたいなというので私の
00:28:16	所管。
00:28:18	あまり困った顔されても困るんですけど、
00:28:29	大義名分だけです。
00:28:32	北海道出てくる齋藤です。
00:28:34	はい承知いたしました。ありがとうございます。我々の思いとしてはですね、今回の津波の検討のコメント回答については、
00:28:46	一番

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:28:50	例年のその芝居というか最初に頭配らなくちゃいけないのは、位相がずれてその下は世良磯野、地すべりの組み合わせがどうなのか。
00:29:00	そのおっきくなるような組み合わせがあり得るかというようなことをそれをあぶり出すということが一番のお題かなというふうに思ってます、それをまずお話をさせていただきたい。
00:29:12	ということ。
00:29:13	そそこで、
00:29:15	この番この結果、組み合わせでやはり方向性としては大丈夫だねと、いうようなところをお話させていただいて、そのあとに、それを踏まえた、多分そのあとに数字が
00:29:28	結果が出てくるということもあるので、そのタイミングで、その第2弾の数字を埋めた、これらの数字を上げたものということで、組み合わせの結果、組み合わせが何かそれでいいよねという中で、
00:29:40	その際の答えってというか、高さ、高さ方向の対応をさせていただきたいと、そういう趣旨でござい
00:30:07	ちょっとですね、じゃあ果たしてそのヒアリングで、会合のご議論できるようなもうまで穴埋めって言いましたけどそのイメージ、もう、
00:30:17	ちょっと
00:30:18	見てみないとわからないでそこそれで有意義なヒアリングで会合に向けた確認ができるかどうかというのもあるので、1回も出してもらおうと。
00:30:29	それでヒアリングをどうするかっていうのを考えたいと思います。で、ただここではですねまだ検討が続いてるんだとかヒアリング、
00:30:39	今の位置付けが、明確になるようにですね、ね。
00:30:43	スケジュールの資料は、
00:30:45	しっかりとその辺を書いて欲しい。
00:30:48	いうところと、今これあれ、15日の週って言ってますけど15日の週って言っても、これも来週の話なんですけど、来週のいつ出て、
00:31:00	北海道電力って何かございます。
00:31:04	今はCが考えているところ。
00:31:06	10、
00:31:08	17とか18とかそのぐらいのイメージでございます。
00:31:15	はい、田井ですけど完成はしてるんだけど、社内手続き等がある、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:31:21	ということでいいですか。
00:31:24	北海道電力奥寺でございます。社内手続きが一部残っていく、あと、ブラッシュアップを今進めているところというのが、実情でございます。
00:31:39	入ったんです。
00:31:40	10、
00:31:42	来週の半ばですね、ということで、我々の方はしてます。
00:31:49	はい。状況を確認できます。
00:32:09	はい。
00:32:10	今日前段が、
00:32:12	以上にしたいと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。